



みなさん、こんにちは

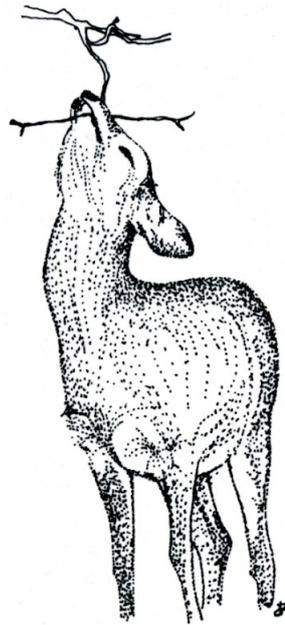
寒くなりました。お元気ですか。

今年は、暖かだと思っていましたが、12月になりずいぶん寒くなり、雪もたくさん降りました。

12月議会が終わりました。「議会」は、斜里の場合は年4回の定例議会、その他に臨時議会が数回、開催されます。「それだけかい」と思われる方がいるかも知れませんが、実は委員会などの開催がその間に続いたり、さまざまな場への出席があり、さらには議員各自が情報収集をしたり、調査をしたりと、あっという間に議会の間の三ヶ月は終わってしまいます。(思っている以上に忙しい人は忙しい環境になります)

今回は、いよいよ動き出した「議会が変わる」取り組みも、みなさんにお知らせして行こうと思います。

震災、原発事故、放射能汚染、TTP、灯油・ガソリンなどの高騰、さらには消費税があがる？年金の不安など、ため息が連続する問題がたくさんの中で、斜里町の12月議会で決まったこと、取り組むことなどについて、ご報告いたします。



公園内のエゾシカ
今までは駆除できなかったエリアでのエゾシカが、駆除できるようになりました。この冬、エゾシカの動きに変化が出るのでしょうか。雪が積もるところした姿が見られます。

議会が何をやっているのか分からない・・・そう言われることは多いのですが、何をやっているのか知るための場を増やすこと、の努力です

ちょっとずつ変わる議会

今回の「議会にお越しく下さい」のチラシですが少し変わりました。今までは、一般質問が一項目だけ掲載され、「その他◎件」となっていたものが、今回からチラシの裏面に全項目掲載されるようになりました。ブログへのコメントや、FAX、ハガキそして直接、他の質問が「わからないよね」と言う声が多かったので、このようになったことはとても良いと思います。さらに、詳しい議案の項目説明も掲載されています。事務局の対応に感謝です。

だからでしょうか？傍聴の方もたくさんいらしてましたね。

質問の形が変わるかも知れない！

これまでの「一括質問方式・質問回数制限3回まで」という方法から一問一答方式に（やっど・・・）変わるかもしれません。まだ、試行ということですが、3月議会からこの方法になるかも知れません。

ただし、最初は一度に全部質問して、その次からは一つ一つについて質問できるよう。質問回数制限もなくなり、今のところ、45分間の質問時間という方法になるかも知れません。あくまでの「試行」で、最終的には「議会運営委員会」で決定ですが、議員協議会では「イヤだ」と言う声は出なかったです。



議会中継ができる動き

前回も書きましたが、わざわざ傍聴に来なくても、議会の様子が見られるかも知れません。

インターネット中継の取り組みが始まります。これまでも他の市町村で実施されているものを検討してきました。そのための予算の計上も要求しています。

以前のように何百万円という設備でなく安価に実施できる設備があり、良いのではないかと思います。ライブ中継と録画配信を目指して、準備と検討を始めます。

パソコンやスマートフォン、さらには、デジタルテレビで観ることもできるそうです。いつから実施（試行）は未定ですが、一歩前進。



町長からの町政報告や臨時議会のことなど



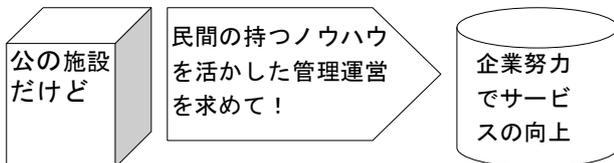
11月29日・臨時議会がありました。公務員給与との引き下げです。人事院勧告（国の指示）に従っての引き下げで、主に40歳代から50歳代の給与が引き下げられました。ちなみに特別職（町長、副町長、教育長）はこの中には含まれていません。

漁業（鮭）は大きく増加、農業も昨年よりも増加しました。（よかったですねー）観光は震災時に危惧した大幅な減少はなんとか回避できたようですが、昨年よりもマイナスでした。この下降傾向は止まりません。なんらかの対策が必要です。

国保病院のお医者さんが1月から赴任されます。現在の内科の先生2名に一名増えて3名体制へ！

12月14日～12月16日の3日間・・12月定例議会が開催されました。
さて！どうなった？ どうなってる？ さらに、こんなことも！

●いくつかの町の施設は、民間に管理してもらっています（指定管理制度）
その指定管理をしてもらうための、3年間の契約を行い、3年分の予算を決定しました。
たとえば、斜里駅の中の観光案内センターは、一年間で約400万円（3年で約1200万円）で、知床斜里観光協会が管理します。
知床自然センター、100㎡ハウス、研修所は一年間で3000万円、（知床財団）ゆめホールの舞台操作業務には一年間900万円など。
役場が直接管理を行うのではなく、指定された管理者は利用者の利便性などサービス向上にも工夫しながら、この予算の中で管理を行います。ただ単に、経費を低くすることだけが目的ではなく、より一層、みんなが使いやすい、あるいは施設本来の目的が発揮できるような管理が求められています。

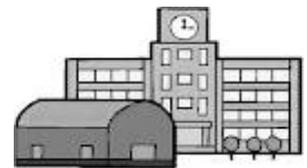


●そこに、今回は新しいゴミ処理施設の委託料が加わりました。新しいので様子を見ていくために1年間の予算です。ゴミ処理をする業務とゴミを集める業務の併せて、1億5千700万円！しかも、この中には施設の電気料、燃料費などは入っていないので・・・ゴミを処理するためにはすごくたくさんのお金がかかります。



●斜里中学校の大規模改修は

もうすでに工事が進んでいる体育館のあとは、校舎の耐震補強を中心とする改修が始まります。補強、雨漏り、屋根、と言う補修工事含めて全体で11億円を超える金額がかかります。全体が終了するのは平成26年。
外観はあまり変わりませんが、内部はしっかりと改修されるとのこと。来年から本格的に工事が始まります。新築の方が良いんじゃない？と言う声もありますが、新築だとこんな金額では納まらないそうです。
でも、かなり大規模な改修。良い、教育環境になりそうです。



●大栄小学校が閉校になります。一昨年、三井小学校が閉校になりました。学校跡地は地域の方々はいずれは、撤去して欲しいという声があるそうですが、閉校後は整理など含めてしばらくは現状のままと教育委員会は考えているそうです。子どもたちは斜里小学校へ通学します。閉校は地域にとって寂しいことですが、私は、一番に子どものこと、学習環境、教育環境について考えていくべきだと思います。現在のように交通の便も良い中で、地域としての事情よりも当事者の声を尊重すべきだと思います。私自身はへき地の小規模校で育ちましたが、現在とは環境は違いすぎますね。



さらに さらに 9月議会で話された・決まった・思ったことなど

●どうなるでしょう・・・これからのお金の話・・・交付金などの予想

国からの交付金は何種類かありますが、けっこう大きく削られたのがゴミ処理施設にかかる分で一億円ちょっとが減らされました（がああん！）。震災の影響だそうです。先日、北海道新聞に出ていた交付額はかろうじて斜里町は0.1%の増でしたが、来年度はどうなるでしょう。交付税の交付基準は、とても複雑な計算らしく詳しくは分かりませんが、町税が予想よりも（どこの予想なのか分からない）多かった場合も減ってしまうそうです。今年12月議会までの報告で普通交付税が約33億5700万円、町税が18億5000万円。ゴミ処理施設、図書館、学校・・・なかなかこれからの財布は厳しい見通しです。



●知床自然センター、その周辺の整備が検討されます。

オープンから20年以上の自然センター。ダイナビジョンはピーク時12万人から現在は2万人に足りない入館者、見直しが迫られています（かなり前から言われていたと思う）。で、来年から自然教育的機能を充実するという計画。屋外も教育研修エリアやエゾシカ広場を整備するということです。私は、整備する必要は（以前から）あると思いますが、問題は、この自然センターの教育的機能を、だれを対象に、どうやって展開（利用）するのかという部分が曖昧だと思います。その部分の考えを（マネジメントも含めて）作らなければ、中途半端な施設になります。もともと、自然センターは教育的機能の施設でしたが、ほとんどは観光施設としての利用が主でしたし、ダイナビジョンも屋内観光施設のなかった知床で利用者が増えたという結果。でも、今は状況が違います。自然センターに行くとなにかがあるのか、何を提供してくれるのか、そこをしっかりとしなければ・・・と思います。これは、私の意見ではなく、施設を作るのに当たり前の考え方です。さらに検討が必要だと思います。

●みなさん、町民還元宿泊券！あれからずいぶん利用されました。残りわずか！1月20日まで！

7月28日に販売された宿泊券（3000円を宿泊券に、1000円の商品券が付いてくる）議会の報告で80%が販売され、同窓会や老人クラブなどみなさん有効にご利用されたようです。1月20日まで有効ですから、もっと活用しましょう。私は有意義に使わせていただき商品券で買い物もしました。

●図書館の本・返却場所をもっと増やしては？という提案は、近日中に実施

●返すのが大変で借りるのも控えてしまう・・・ということありますよね。たとえば、役場の住民係の窓口で、たとえばゆめホールで、借りていた本を返却できたら。すぐ取りかかれそうなサービスです。実現を待っています。



●ウトロの雇用促進住宅のその後

詳しくは広報などに掲載されるでしょうが、雇用促進の入居停止が解除されるそうです。町が取得するまで新規入居を受け入れてくれることになったようです。詳細は町へ問い合わせてくださいね。

■ 情報の発信について考える メール配信システム 有効に活用できるの？ ■

震災、災害、防災、毎日テレビではどこかのチャンネルからこうした話題が提供されています。みんなの防災についての意識も高くなったと思います。でも、たとえば斜里町での防災対策、なにかが大きく変わりましたか？

携帯電話を持っていらっしゃる方は、その携帯に北海道の防災メールは、入ってきますか？

気象情報などの情報も斜里地域で入ってきますか？

まず、携帯メールの配信を利用しましょう。現在、配信されているサービスも含めて、町は積極的に利用を促進するための準備をして行かなくてはなりません。まず、できることから動いていくべきです。現状の配信情報さえ入手する普及もせずには、町のシステムを登録しても、なかなか実際、役にはたちません。同時に、町独自の配信情報についても、もっと整理しなければ。お金をかけたシステムです。安全のために活かしていくためにも、しっかりとした情報発信の検討を行って欲しいと思います。





1・介護保険事業計画の策定と改定案の考えは？

これから、ますます介護保険の利用者は多くなります。町の第5期介護保険事業計画策定はどのようになっていますか？これからの、斜里町の介護保険の課題と問題点は？改正案にある新たな取り組みについては、どうしますか？

回答・介護保険計画はこれまでの第4期計画の検証をふまえて策定中。認知症支援も増加。施設への入所希望者が多く待機者が130名ほど。さらに、この3年間で保険給付額も増加しているのもその負担増も大きな課題。改定案についてはまだ、検討中。（全員協議会でこの計画について説明を受けましたが、基準保険料（介護保険料）は、これまでの額よりも大幅に増額されそうです。厳しい状況という説明を受けました。）



2・教育現場の連携と情報共有が必要

不登校、問題行動、いじめ、あるいは虐待など、子どもたちを取り巻く環境は、様々です。現在教育の現場で、あるいは福祉の場で、子どもたちとかかわっている教員、特別支援員、児童民生委員、学童保育、保育所、幼稚園など専門的な人たちのネットワークを活かして、見守る、耳を傾ける、手をさしのべる体制と情報を包括的に継続的に共有する場を作るべきではないでしょうか？

回答・町としてもこうした支援体制の強化を図っている。校内組織、保健福祉との連携などの協議会などを活用して連携や発達段階に応じた対応を図っていききたい。

* へき地保育所の期間延長と時間延長のこと

9月に一般質問で、必要とするへき地保育所での時間延長を実施しては？という質問をしました。今回、来年度の計画としてへき地保育所の期間延長と時間延長が実施されることになるそうです。一歩前進だと思えますが、峰浜、以久科、朱円の保育所は対象外となりました。私は、きめ細やかな対応が必要だと思っています。将来の小学校統廃合を考えた結果だと思えますが、やはり、せめて繁忙期の間だけでも、なんとか対応はできないものかと思いました。事業を行う町として、人員の確保など、民間とは違い柔軟な対応は難しいと言う事は理解できますが、来春から畑で働くお母さんたちの顔が浮かびました。地域にはしっかりと説明を行って欲しいものです。

お知らせと・お願いです ☀️☀️☀️☀️ ご意見も お寄せください ☀️☀️☀️☀️

* 前回、ここで私ごとと書かせていただき、3ヶ月。娘には無事に男の子が生まれました。おかげさまで元気です。どうなりましたか？と声をかけていただきありがとうございます。今年もいろいろなことがありました。親しく言葉を交わしていた人たちが亡くなり、悲しいこともありました。

* この冬は寒そうです。みなさま、どうぞ、お体に気をつけてお過ごしください。そして安全運転で！

❖ 「読んでみたい」、あるいは「届いていない」と言う方がお近くにいらっしゃいましたら、ご連絡下さい。お送りさせていただきます。❖ 「議会レポート」はホームページにも掲載します。HP で読むから・・・送らなくてけっこう、と、言う方もいらっしゃいましたら、ご連絡下さい。メールでもけっこうです。
* ここでお知らせできることの他にたくさんいろいろなことがあります。どんなことでもけっこうですので、お電話などいただければと思います。お気軽にどうぞ！



■ ホームページみてください。 <http://akemichan.net/> 桜井あけみ 議会レポート
■ ブログ 「ふつう」の生活から <http://akemiburogu.sblo.jp/> コメントを待っています。
「桜井あけみ後援会」099-4351 斜里町ウトロ香川104 メールは koe@akemichan.net へ